

## 評価結果報告書

防府市健康福祉部高齢福祉課介護給付係 宛て

提出日：令和4年 11月 4日

事業所名	24時間宅老所楽さん家
担当者名	池田 真司
連絡先	24-6611

運営推進会議等での評価実施日 令和4年9月15日

提出書類(対象サービスの□に✓印をして下さい)

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

(別紙 1)自己評価・外部評価 評価表

小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)

(別紙 2-2)事業所自己評価

(別紙 2-4)サービス評価総括表

看護小規模多機能型居宅介護

(別紙 3-3)運営推進会議における評価

認知症対応型共同生活介護

(別紙 2 の 2)自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

### 【提出先】

防府市健康福祉部高齢福祉課介護給付係

E-mail:kfukushi@city.hofu.yamaguchi.jp

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所理念を玄関や事務所に掲示し、職員間で勤務前に確認をしている。事業所理念について、共通理解ができるよう、管理者より各職員へ個別に面談を行い、意識統一を図っている。			会社理念が玄関に設置されています。職員の方は、利用者の気持ちになって接しておられます。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は施設イベントとして、子ども神輿や地域の花火大会が開催予定されていたが、新型コロナウイルスの影響により、感染拡大を考慮し中止となり、地域交流が出来ていない。	防災計画書、避難計画書の配布を行い、意見を頂き改善している。		現在、新型コロナウイルスの影響により、外出自粛をされています。屋内で、誕生日会や食事作りイベントが行われており、家族へはリモート通話(テレビ電話)での面会や窓越し面会を実施されています。リモート設定等、わかりやすい説明をしてもらいました。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響により、運営推進会議が開催が出来ておらず、委員の皆様には資料配布とアンケートを配布し、意見をもらいサービス向上に繋げている。	運営推進会議資料、意見書を配布し意見を頂いている。		会議資料の内容について、利用者の方の状況がよく把握できると共に、感染症対策や防災対策、事故防止対策、虐待防止対策など常に意識しておられる事が良くわかります。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症に関わる情報や相談等、連絡を取り合うと共に、感染症マニュアル等の作成・更新のため、市と連携をとる事が出来ている。	防災対策についての資料等、助言をもらい、防災マニュアルの資料更新作成を行っている。		行政機関との協力体制がよくできていると思います。コロナワクチン接種時についても迅速に対応してもらい、高齢者等人命を大切にもらっていると感じます。

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束適正化会議を年に4回実施している。研修についても、高齢者虐待防止研修を行い、職員一人ひとり意識統一を図っている。玄関施錠時間については、日中9時～18時までは施錠無し、18時から翌日9時までを夜間施錠している。ベッド柵に関して、いつでも降りられるスペースを確保している。転倒、転落等の切迫性のある方へは家族に了承を得て、センサーマット等で対応している。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束廃止についての適正化会議の議事録を拝見しました。入居者への声かけについて、職員間で助言し合う環境づくりに取り組まれており良いと思います。運営推進会議内においても、身体拘束適正化に伴う、高齢者虐待防止対策に関わる取り組み資料を配布されている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止対策研修を年2回行い、職員間で意識統一を図っている。職員はひやりハット報告書、事故報告書を用いて、情報共有が出来るよう、職員がいつでも確認できるように供覧している。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止のテキストを用い、管理者や職員が正しい知識をもとに従事する事に努めており良いと思います。虐待防止についての研修を年2回行われている。職員の方は、常に虐待防止対策を考えられており、事故の兆候があれば、拘束ではなく、利用者の意思をできるだけ尊重されるように、鈴やセンサーマットを使い行動制限をしないケアを心掛けています。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者の方々一人ひとりに尊厳を持ってより良い生活ができるよう、入居者ご本人に必要な支援をご家族へ情報提供を行い、話し合い、支援に結びつけている。成年後見制度についての研修については資料配布し、職員が学ぶ機会を作っている。成年後見の相談等があれば、関係機関への橋渡しを行うと共に、必要な場合等、関係機関へ相談し、対応している。	/	/	利用者の自立した日常生活が送ることができるよう、職員の方々こまめに動かれていると思う。家族へ手紙を毎月送られている事や電話連絡、リモート電話の実施も行っている。成年後見についての相談も行われている。

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約内容に関して不明な点がないか確認をしながら説明し、同意を頂いている。改定時についても同様である。不安や疑問に思うことがあれば気軽に相談できるように職場の雰囲気作りに気を付けている。			契約時等、わかりやすく説明されている。変更した内容等、通知が届き変更内容がわかりやすく記載されている。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の支援の中での入居者本人からの意見、要望の内容や家族との電話連絡時等の意見、要望の内容を、要望シートにまとめ全職員が共有できるようにしている。必要に応じて、全体会議を開催し改善策等を話し合っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	要望・苦情報告書が作成されており、改善措置は検討される仕組みになっている為、家族の意見が反映されやすくなっていると思います。会議を開催し要望を収集し改善されている事が理解できました。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	良い支援が出来るよう管理者は、職員個別に時間を作ってもらい面談を行っている。意見や提案について、業務改善が必要な場合は全体会議の開催により変更決議を行っている。代表決裁が必要な場合は、経営会議で伝え改善に向けた相談をしている。			現場職員の意見が反映される事で利用者の方が過ごしやすい環境となって行くと感じます。よく理解できました。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員一人ひとりの介護技術や知識向上に向けて必要とされる研修等情報提供を行い、研修を受講しやすい環境を整えている。就業環境について、職員からの意見等必要時は管理者から代表者へあげている。取得資格や勤続年数に応じた実績による賃金テーブルを設定している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護の現場において、職場環境の中で努めていらっしゃると思います。新型コロナウイルス感染症に伴い、利用者の命を守る為、職員の方々一人ひとりが行動自粛を行ったりと、大変な時期だと思います。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設外研修について、職員からの受講希望や管理者から研修の情報発信等を行い、要望に応じて勤務配置等の配慮を行っている。施設内研修については、研修計画を作成し、認知症ケア、介護保険制度、介護技術、医療的ケア、感染症対策、身体拘束適正化会議、高齢者虐待防止対策、急変対応、成年後見制度等の必要な研修を行っている。新型コロナウイルスの影響により、現在は資料を配布し、職員が情報共有できるように資料や記録を供覧している。	/	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修後は復命書を書いて共有されており、様々な知識の情報共有がされている。新型コロナウイルスの影響により、密にならないようリモート会議など環境を整えておられ、感染症対策研修や身体拘束適正化会議の開催等様々な研修を行っておられます。常に学ぶ機会を作られている事が理解できました。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム協会、グループホーム連絡会、東圏域グループホーム協議会等の学習会や情報交換等多様に行っていたが、新型コロナの影響により、リモート学習会を行っている。	/	/	新型コロナウイルスの影響により活動できない状況がある中出来るだけ協会活動や連絡会等同施設との交流をされている事が理解できます。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の残存機能を活かし、出来る事を維持向上する支援や常に入居者の方に尊重の念を持ち接することを心掛けている。入居者の方一人ひとりが自由に喜怒哀楽感情の表出ができるよう、気を使われないような環境作りに努めると共に、笑顔で過ごしてもらえ暮らしを支援している。意思疎通が困難な方であっても、声掛けやスキンシップを行うと共に、傍に寄り添う支援を行っている。	/	/	生活の中で、利用者の方が気疲れしないよう関係性を築かれていらっしゃいます。

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている <b>C.</b> あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に馴染みのある家具や品物を出来るだけ設置している。新型コロナウイルスの影響により、家族等の来訪が難しくなっている現状にあるが、リモート通話(テレビ電話)や窓越し面会、玄関からソーシャルディスタンスを保ち面会できる環境を作っている。	運営推進会議資料にて実施状況の報告を行っている。		リモートでの電話や窓越しではありますが、面会制限の中で家族が顔を観られるよう、配慮されています。
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている <b>B.</b> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々携わる中で聞き取った情報等、要望シートやアセスメントシートにまとめている。認知症介護の基本として入居者本人に合ったコミュニケーション等の関わり方を考え、思いや希望に添えたケアが出来るように努めている。意思疎通困難な方については、家族へ相談し入居者本人の思いに近づけた支援を考え実施している。			職員の方々が協力し合っ、関わり方や介助されていると思います。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<b>A.</b> 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の方々の課題を職員内でアセスメントシートを活用し、課題を表面化し、解決していくための介護計画書の原案を作成している。その後、家族へ内容について相談し、意見を介護計画に反映させている。	アセスメント表や介護計画書を作成し、家族へ配布しています。	<b>A.</b> 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画の検討、評価を定期的に行われ、記録も介護録を作成されており良いと思います。利用者の方の希望や家族の希望に添えるよう計画を作成されていると思います。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている <b>C.</b> あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録と合わせ職員が気づいた点などをセンター方式 C-1-2 様式を活用し書き出し職員間で共有できるように供覧しケア実践を行っている。また、介護計画の見直しに活かしている。		A. 充分にできている <b>B.</b> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別アセスメント表や個別記録を作成し、ケアに活かされています。様式を活用されている事が良く理解できました。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	要望に沿った支援が可能となるように、職員間で連携を図ると共に、入居者のケースモニタリングを行い、職員間で支援サービス内容の統一を図っている。実現可能になるよう、家族への協力を頂けるよう努め、実践に繋げている。			利用者の方の希望に沿った支援を行っていらっしゃると思います。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現在、新型コロナウイルスの影響により、外出支援が出来ていないが、施設内でできるイベント(食事作りやお花鑑賞会、誕生日会、納涼祭、運動会、クリスマス会)等、ささやかではあるが職員間で起案し実施している。	運営推進会議資料内にて、入居者報告やイベント活動等報告している。		イベント開催など便りが作成されており、面会が出来ない状況の中、楽しい様子がよく理解できます。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	24時間往診対応可能な医療機関と関係性を築き、看取り支援まで可能な体制を確保している。入居者本人や家族の希望に添えるよう、医療的ケアについてや終末期支援についての意思確認書を作成し、主治医へ情報共有を行っている。適切な医療を受けられるよう、医療的ケアについての方針や終末期についての方針について、家族の方が理解できるように必要に応じて、主治医の説明を受ける機会を設けている。			24時間対応の体制により、利用者の方は安心した生活が維持されていると思います。

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は看護職員、介護職員が家族と同伴し、入院先の医療機関や医療機関内地域連携室との連携を図る為、口頭での情報提供含め情報提供書の提出を行っている。入院期間について、経過状況等を情報交換を行うと共に、退院時に備えての相談を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には、本人の全体像が分かる情報提供書がきめ細かい内容で作成されており、とても良いと思います。入院時の対応など、同席される事で家族は安心されると思います。情報提供等よく説明されています。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化指針の内容を家族に説明し、同意を頂いている。また、契約時に重度化した場合や終末期の方針についての意向確認を行い書面を交わしている。また、本人の状態が変化した際にも、再度意向の確認を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で家族との面会が制限されていますが、毎月利用者の状況を報告し、写真も添付をする事で、現状を家族と共有されていると思います。契約時から、終末期ケアのお話や意向確認を行われており、家族側も安心できると考えます。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変対応マニュアルを作成し、急変時は迅速に対応できるよう、電話横に配置している。急変対応急対応についての研修の実施は現在、新型コロナウイルスの影響により定期実施はできていないが、看護職員より研修資料を各自に配布し意識付けを行っている。			急変時等、迅速に対応されています。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災に関して、年2回避難訓練を実施している。地震・水害等の防災訓練については年1回実施している。地域防災部の方々のご協力により合同防災訓練を行っているが、現在、新型コロナウイルスの影響により中止している。	地域防災部の方へ防災計画書、避難計画書を作成し配布している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	風水害や地震等を想定した訓練を悪天候の為、職員のみではありましたが実施されており、対策を考えられていると思います。地域の方との協力体制が、計画書など配布し、準備を行えている。



Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プライバシーの配慮の為、トイレ誘導時や入浴等の声かけは個別に行うようにしている。トイレ誘導時はひざ掛けなど使用し、羞恥心に配慮した対応を行っている。不適切な言葉かけのないよう、管理者より職員へ一人ひとりの意識づけを行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者の方や職員の方が、細かい事にすぐに気が付かれて行動されていらっしゃる。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃より、入居者の方々の要望に沿えるよう伺いながら、健康状態や精神状態の把握に努め、可能な範囲で、職員間で話し合い実践している。公平的な支援サービスができるよう、目標設定表(日単位)を作成し、入居者9名の方々へバランスよく支援を行えるように体制を整えている。			公平なサービスを行うよう努めている事が良く理解できました。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の方々のできる事を把握し、それぞれの役割りを言葉かけを行い実施している。入居者の方の希望メニューや、意思疎通が困難な方の以前の生活において家族からの情報提供時での好きな食べ物を、食事作りイベントを起案し、実施している。介護度が高くなり実施困難になってきているが、本人の残存機能を見極め支援している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節に合わせて行事が考えられ、施設内でも食を楽しめる工夫がされている。食事作り等のイベントは楽さん家だより等で楽しい様子が伺えます。利用者の方の希望に合わせたメニューを考えられている事が理解できました。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事形態について、入居者の方々の口腔内の状態や嚥下状態等、協力歯科医療機関の歯科医師、歯科衛生士へ相談し食事形態を決めている。形状について入居者より希望がある場合等は、再度歯科医師へ相談し、できるだけ応じる形状で提供している。水分量については、個別に水分チェック表を作成し、体調管理をしている。水分が足りない方であれば、その人の嗜好に合った飲み物を提供している。			歯科医師の先生が往診される事で利用者の方の口腔環境が維持できる事は素晴らしいと思います。よく理解できました。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアを実施している。入居者本人に合った口腔ケア用具を使用している。義歯を使用している方は、就寝時に声かけを行い、洗浄液に付けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ひとり、ひとりに合った口腔ケアの支援に努められていることが理解できました。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自尊心や羞恥心に配慮した言葉かけを行い、自立支援を促す声かけを行っている。排泄時間については、個人記録へ排泄時間等記録し、パターンを把握し誘導を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人記録に排泄時刻も記録されており、排せつパターンの把握に努められており良いと思います。こまめにトイレ誘導やパッド交換を行っておられ、トイレでの排泄を主体に考えておられます。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者希望に応じてできるだけ入浴できるよう、時間帯の配慮を行っている。夜勤帯を除いた時間帯での入浴時間での対応を行っている。入浴時は、羞恥心に配慮した対応を行うと共に、要望があれば、同性介助を行っている。			入浴時間を利用者の方の希望に応じられている事が良く理解できます。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間の睡眠状況に合わせ必要に応じてお昼寝支援などの声かけを行っている。就寝中は、生活習慣に合わせて、電気の光量の調整を行っている。			利用者の方で電気をつけて就寝される方もいるとの事で、しっかりと環境整備がよく配慮されていると思います。

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員がいつでも確認できるよう、内服ファイルを作成、設置確認できるようにしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内服の説明書をファイルに入れて分かりやすく管理されています。内服薬など、事故防止に注意されていると思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	小物作り、レクリエーションや家事など入居者一人ひとりに合った役割を持ってもらえるよう、言葉かけを行うと共に、職員と一緒にすることで関わりも増え一日の楽しみや喜びに繋がるように支援している。			楽さん家だよりで笑顔でイベントに参加されて楽しんでいらっしゃる様子など拝見し、楽しい雰囲気の良い支援をされていると思います。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、新型コロナウイルスの影響により、外出支援について自粛しているが、入居者の方々の体調に合わせ、近隣への散歩や庭に出て外気浴等を行い気分転換を図っている。	入居者の方々の状況が分かる便りを資料として配布しています。		外気浴等、四季に合ったイベントなど利用者の方の気分転換ができるよう配慮されていると思います。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者本人より要望がある場合は、家族に相談し少額での金額を個人用財布を持って頂いている。			金銭を個人で管理できる配慮をされている事が理解できました。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話に関しては、こちらからかける場合等、事前に相談し了解があれば実施するようにしている。年賀状や、暑中お見舞い等はがきや手紙を送れるように支援している。現在、新型コロナウイルスの影響により面会制限を行っているが、リモート電話(テレビ電話)ができるようにしている。			電話や手紙など配慮されている事が良く理解できました。

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節感に合った花を飾ったり、四季に合った行事を考えて、入居者の方々が快適に過ごしていただけるスペースを提供している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「楽さん家だより」では、施設でのイベントの様子や、利用者の素敵な写真とともに丁寧に伝えられている。季節に応じた飾りつけイベントが行えておりソファ等快適に過ごせるよう環境を作っておられます。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の方々一人ひとりのペースに合わせ発言をもとに環境整備を行っている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. ほぼできている D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響により、人と会ったりするのが難しくなっている。職員間で情報共有し入居者の方々の支援を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護職員、介護職員で入居者の方々の体調の変化を早期に確認し情報共有することで日々のケアに努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	皮膚疾患表については、表が作成されており、処置が適切にされるようになっていると思います。また、医療報告や業務日誌を書かれており、情報共有に努めておられます。心身の何気ない変化、見る事だけではなく感じられる変化をしっかりと伝えて頂いています。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響により、外出制限等もあるも、個別支援やイベント開催など出来る限り行える環境作りや業務体制を行っている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自室内の物品については出来るだけご本人の馴染みの物を持ってきてもらい、環境変化を最低限防ぐよう努めている。		A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に使用していたものや思い出用品を自室に置いて置ける事で、ご本人の安心感につながっていると思います。馴染みの物を部屋に設置され、利用者の方が安心できるよう配慮されています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響により、外出制限等あり買い物やイベント参加等出来ていないが、近隣への散歩や庭に出て外気浴やお花をみたりとささやかな支援を行っている。			定期的に配布される楽さん家だよりで利用者の方の様子があがっている。
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	情報収集を行い、生活の中で家事手伝いや、本人の嗜好とする事(編み物、折り紙、カラオケ、カルタ等)を支援できるよう、アプローチを行っている。			意思疎通が難しい利用者の方へのアプローチをどのように行っているのか、手紙や電話連絡など近況報告をして頂いている。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別に関わる時間を作る事や、日中時間に、運動支援、口腔体操等共通支援の時間を作り、その中で関わりを深め、会話を行っている。		A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物をたたむこと等の家事や、個別の買い物支援等、今までの生活が続けられるようにされています。利用者の方の関わりを大切にされています。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響により、外出制限等あり、あまり出来ていないが、近隣へ散歩を行い、近所の方々と挨拶を交わすなど交流を持っている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、入居者一人ひとりとの関わりの中で、笑顔が増える関わり方を常に意識している。職員間で新型コロナウイルスの影響を踏まえ、今できる事に最善を尽くすよう、意見を出し合いイベントを起案し、実施を行っている。災害時の地域防災部の方々のご協力や地域の方々のご協力により、入居者の方が安心して過ごせる見守り体制が整っている。	防災計画書や防災マニュアルの資料を配布しています。	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	詳しい内容の防災マニュアルが作成されており、防災について意識を高く持たれている。職員の方が、利用者の方や家族の方の為に様々な方法で安心できるよう対応されていると思います。長期化している新型コロナウイルスの影響により大変な状況の中職員の方々プライベート等、外出等自粛され尽力されています。

# 目標達成計画

事業所名 24時間宅老所 楽さん家

作成日: 令和 4年 11月 1日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	応急・急変(初期)対応による訓練(演習を含む)の定期的訓練の維持。	事故防止の取り組みや事故発生時(急変含む)の備えについて職員全員の知識・意識向上を目指す。	入居者の一人ひとりのリスク対応方法を検討し、看護職員による応急対応や初期対応についての説明・演習訓練を行なっていく。 外部研修等へも参加し、AED等の取り扱いを学ぶ。	12ヶ月
2	25	防災対策に関わる、地域防災部との合同防災訓練の実施。計画作成。	災害対策に関する、BCP(事業継続計画)の策定や、地域防災部との合同防災訓練の実施を行っていく。	入居者の安全確保を主体に、地域防災部との連携を強化すると共に、地域での災害時に協力できる体制を整え、安心できる地域環境を整備していく。	12ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。